

# あびら 社協だより



3月26日  
高齢者みんなで頑張ろう大会の様子

## 福祉の行事

2月・3月の行事報告……………②

## 報告

地域ネットワーク会議の報告について……………⑥

善意の報告……………⑦

## お知らせ

ボランティア活動保険等について……………③

平成31年度事業計画・予算について……………④

麻雀卓の貸出について……………⑥

にこにこサロンについて……………⑦

災害ボランティアについて……………⑧

たすけあい金庫貸付金について……………⑧

職員紹介について……………⑧

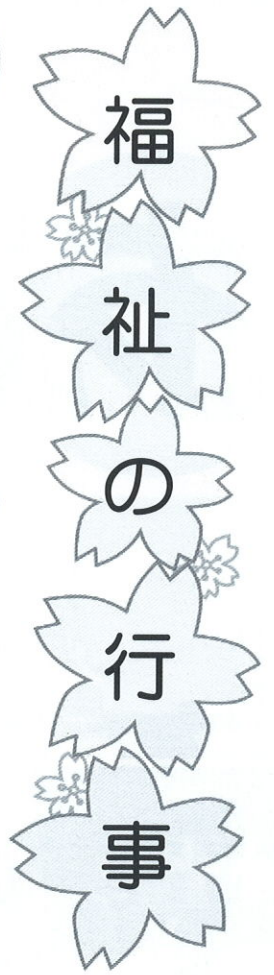


# 安平公民館でカフェ開催

2/14

安平公民館主催によるカフェが初めて開かれ、地域の方々が集まり、おしゃべりをしながらゲームや麻雀など、思い思いに楽しみました。

また、この日は認知症についての講話なども行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。



2/28

# 追分更生保護女性会お茶会を開催



追分更生保護女性会が追分公民館でひな祭りのお茶会を開催しました。

お茶会には子どもから高齢者までたくさんの方が集まり、ひな人形を見ながら更生保護女性会の方々が手作りした桜もちやお茶を飲みながらお話を花を咲かせていました。

# 高齢者みんなで頑張ろう大会を開催

3/26

昨年、震災により高齢者芸能発表会や老人クラブ連合会研修大会などの行事が相次いで中止となりました。しかし、震災後6ヶ月を経過したことから、高齢者の皆様の声を受け町に元気を取り戻してという「高齢者みんなで頑張ろう大会」を開催しました。

出演者の方々は、この日ために一生懸命練習し、48組86名の方々がカラオケや舞踊、民謡などを披露しました。

最後には北海盆歌の演奏に合わせて会場の皆様も一緒に踊り、大いに盛り上がりました。



また、大会の冒頭には、老人クラブ連合会会長表彰の表彰式が行われました。

長年、老人クラブ活動の発展や育成に功績のあった8名の方々が受賞されました。

安平町老人クラブ連合会会長表彰  
 細川 義美氏(安平柏寿会)  
 安井 正三氏(寿の会)  
 戸津川 勇氏(友の会)  
 佐藤千代子氏(松葉会)  
 野田 孝俊氏(青葉会)  
 山本 敬子氏(安平柏寿会)  
 新居富士子氏(安平柏寿会)  
 大島 千ヨ氏(遠浅朋友会)



# ボランティア活動保険にご加入ください

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償します。

## ボランティア活動保険

ボランティア活動保険は、ボランティア活動によるケガや賠償事故に幅広く対応する保険です。万が一に備え、ボランティア活動をされる方は、ぜひご加入ください。

### 加入できる方

ボランティア個人・団体  
※ボランティアセンターに登録していただく必要があります。

### 対象となる活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」が対象となります。

- 活動のための学習会または、会議等や活動場所と自宅のみの往復途上の事故も補償の対象となります。(寄り道をした場合は対象となりません)
- 有償のボランティア活動は対象となりません。(交通費・昼食代等は無償とみなします)
- 自動車による対人・対物事故等の賠償事故については対象になりません。

### 補償期間

加入手続きの翌日からその年度の3月31日となります。

### 年間掛金・補償金額

掛 金	Aプラン 350円	Bプラン 510円
死亡保険金	1,040万円	1,400万円
入院保険金	6,500円	10,000円
通院保険金	4,000円	6,000円
賠償責任保険	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)

## ボランティア行事保険

ボランティア行事の参加者のケガや主催者の賠償責任を補償します。

### 加入にあたって

- 加入団体は、ボランティアセンターに登録していただきます。

### 保険料について

- 行事の3日前までに、手続きをしてください。

①日帰りの行事の場合

参加者1名につき 28円

(最低20名以上で申し込み可能となります。)

②宿泊を伴う行事の場合

参加者1名につき

241円～364円

### 補償内容

種 別	補償金額
死亡保険金	400万円
入院保険金	3,500円
通院保険金	2,200円
賠償責任保険	対人2億円 対物1千万円

※宿泊を伴う行事の場合の補償金額はお問い合わせください。

## 申し込み・お問合せ

社協本所 22-1-3061  
追分支所 25-1-2263



# 平成31年度の

## 主な事業

多くの町民の皆様が被災されました。社協は、被災された方々に寄り添い、日々変化するニーズに対応して支援していくと共に、震災を教訓に、住民主体による防災体制の推進や災害ボランティアセンター体制の整備について、行政、自治会・町内会、関係機関と連携して取り組んで参ります。

また、本会は、地域の福祉課題について、住民を主体とすることを基本として、その解決にあたることを使命としています。

町より生活支援体制整備事業を受託しており生活支援コーディネートナーを配置し、住民と連携した健康づくり、見守り体制の充実強化を推進して参ります。

**重点項目**

- 生活支援体制整備事業の実施
- 防災に関する取り組みの推進
- 小地域ネットワーク機能の充実強化
- 住民主体の通いの場の推進
- 鍵預り事業の推進
- 介護従事者の育成
- ボランティアセンターの充実

### たすけあいのまちづくりの推進

#### ●小地域ネットワーク事業

自治会・町内会の協力を得て各地域に福祉協力員を配置し、福祉活動費を交付する他、地域ごとに関係者によるミーティングを開催し、自治会・町内会を基盤とした助け合い活動を推進します。

#### ●生活支援体制整備事業

生活支援サービスの創出に向けた調査研究や地域住民による助け合い活動を推進します。

#### ●鍵預り事業

ひとり暮らし高齢者の自宅の鍵を預かり、福祉施設等に保管し、緊急時に活用します。

#### ●救急医療情報キット配布事業

自治会・町内会等の協力によりひとり暮らし高齢者等を対象に救急医療情報キットを配布します。

#### ●住民主体の通いの支援事業

サロン活動やふまねっと運動など住民主体の通いの場の活動を支援します。

### ボランティアセンターの運営

- ・災害ボランティアセンター体制の整備
- ・各種ボランティアの相談・調整
- ・ボランティア体験学習の実施
- ・安平町ボランティア講座の実施
- ・各種ボランティア研修の参加
- ・ボランティア協力校の支援
- ・ボランティア団体の助成・支援
- ・傾聴ボランティア養成事業
- ・ボランティアガイドブック配布

### 生活支援の充実

- ・給食サービス事業（週1回）
- ・生活支援サービス事業
- ・福祉用具貸出サービス
- ・福祉車両貸出事業
- ・ふれあい会食会（3地区）
- ・おじいちゃんの料理教室
- ・歳末たすけあい見舞金贈呈
- ・歳末たすけあいおせち料理配付
- ・介護従事者育成支援事業
- ・被災者世帯訪問事業

### 相談体制の充実

#### ●心配ごと相談所の開設

生活上の様々な相談に応じ、安心して生活できるよう支援します。

#### ●生活福祉資金貸付相談

#### ●たすけあい金庫運営事業

一時的に生活費が不足した方を対象にたすけあい資金の貸付を行います。

#### ●日常生活自立支援事業

認知症等により判断能力の低下した方の金銭管理等の支援を行います。

### ホームヘルパーセンターの運営

#### ●訪問介護事業（高齢者）

介護が必要になった高齢者へ、ホームヘルパーを派遣し、調理や掃除、入浴、排泄介助などを行います。

#### ●居宅介護事業（障がい福祉）

#### ●外出支援事業

訪問介護利用者を対象に外出の支援を行います。



# 平成31年度予算(概要)

(単位 千円)

## 法人本部

収 入		収 入	
繰越金収入	2,300	償還金収入	1,500
会費収入	2,425	参加費収入	30
寄付金収入	1,100	利用料収入	878
町補助金収入	14,407	受取利息配当金収入	11
共同募金配分金収入	1,107	雑収入	15
歳末募金配分金収入	1,153	法人運営基金積立資産取崩収入	1,089
道社協受託金収入	132	地域福祉推進積立資産取崩収入	5,228
町受託金収入	8,000	合 計	39,375

支 出		支 出	
人件費支出	20,536	被災者世帯訪問事業	113
事業費支出		無銭旅行者扶助費	10
社会福祉大会事業費	323	事務費支出	2,912
小地域ネットワーク事業	122	貸付金支出	1,500
地域ネットワーク会議事業	157	交付金支出	
救急医療情報キット配布事業	47	小地域ネットワーク交付金	1,058
鍵預り事業	19	給食ボランティア交付金	65
給食サービス事業	2,357	助成金支出	
ふれあい会食会事業	188	地域活動助成金支出	128
おじいちゃんの料理教室事業	87	ボランティア活動助成金支出	410
生活支援サービス事業費	136	老人福祉活動助成金支出	677
ボランティアセンター研修事業	155	青少年活動助成金支出	204
ボランティアセンター運営費	45	母子福祉活動助成金支出	160
傾聴ボランティア養成事業	21	障がい者福祉助成金支出	258
ボランティア体験事業	33	負担金支出	182
介護従事者育成支援事業	800	基金積立資産支出	1,110
住民主体の通いの場支援事業	191	その他活動による支出	247
福祉用具貸出事業	40	固定資産取得支出	787
広報事業	292	予備費	750
歳末たすけあい事業	1,153	次年度繰越金	1,800
災害ボランティア資材整備事業	302	合 計	39,375

## ホームヘルパーセンター

収 入	
繰越金収入	7,820
町受託金収入	391
介護保険事業収入	31,129
障害福祉サービス等事業収入	1,074
受取利息配当金収入	3
積立資産取崩収入	3,835
合 計	44,252

支 出	
人件費支出	31,609
事業費支出	195
事務費支出	4,303
積立資産支出	3
予備費	1,142
次年度繰越金	7,000
合 計	44,252



## 地域ネットワーク会議を開催



3月22日に追分公民館で地域ネットワーク会議が開催され、町民や福祉事業所の職員などたくさんの方々の参加いただきました。

この会議は、昨年度まで、町主催により開催していましたが、今年度からは地域の助け合い活動の普及を目的とする「生活支援コーディネーター」が社協に配置されたことに伴い、社協主催により開催されました。

会議のテーマを「安心して暮らす地域づくりのために」として、北海道医療大学の長谷川聡准教授が基調講演し、「防災のための活動は続かない。普段の活動に災害時にも役立つことを取り入れていくことが大切」と、日常の活動やつながりの大切さについてお話しされました。

また、遠浅子ども会の佐藤さんとときわ自治会ふれあいサロンの高見さんから、日ごろの活動や昨年の震災時の活動について報告があり、それぞれ顔の見える地域づくりの重要性についてお話しされました。



講演や実践発表を受けて行われたグループワークでは、「義務感ではなく、自分たちが楽しいと思える活動をすることが大切」、「日ごろの助け合いが震災時にも役に立った。顔見知りがたくさんいると心強い」など、今後の地域づくりにつながる意見が活発に交わされました。



## 「飲まない・吸わない・賭けない」健康麻雀始めませんか？



楽しみながら行う麻雀が脳を活性化し、認知症予防につながるなど、健康への効果が見直されています。

社協では、「飲まない・吸わない・賭けない」の3つのルールで行う「健康麻雀」による交流の場づくりをお手伝いしています。

ご希望の自治会・町内会などの団体に折り畳み式の麻雀卓を無償で貸し出し致します。

自治会館などへの長期貸し出しも可能ですので、ご希望の団体は、社協へご相談ください。



# セラピューティック・ケアを体験してみませんか？



「セラピューティック」を体験する「にこにこサロン」が、日本セラピューティック・ケア協会のもとまこまい支部の方達により開催されます。

セラピューティック・ケアとは、手のぬくもりだけで緊張した筋肉をほぐし、ストレスを軽減させるシンプルなケア法で、町内でも福祉施設にも訪問するなど、ボランティア活動が行われています。

今回、活動を広く知ってもらおうと自由に参加し、体験できるサロンを行うこととなりました。どうぞご参加ください。

**日時** 4月14日(日)  
10時から15時迄

**場所** ラピア(早来大町)

## たくさんの善意 ありがとうございます (1月29日~3月29日)

### ◇収集ボランティア◇ 【リングプル】

- 西川宏治 様(追分柏が丘) 1,400g
- 老人クラブ花若会 様 4,335g
- あかね生き生きクラブ 様 430g
- 福村弘夫 様(早来大町) 1,850g
- 安平山スキー場 様 350g
- 島山弘之 様(早来新栄) 900g
- 匿名(2件) 1,060g

### 【古切手】

- JR追分工務所 様
- 安平町教育委員会 様
- 安平町役場産業経済課
- 安平町土地改良区 様
- 匿名(2件)

### ◇社協への寄付◇ 【福祉事業振興基金へ】

- 香典返しに代えて
- 橋本アキエ 様(早来新栄)
- 谷 波子 様(早来瑞穂)
- 鎌田 秀喜 様(追分若草)
- 早川 明夫 様(早来富岡)
- 三宅真理子 様(追分白樺)
- 清野 武一 様(早来北進)
- 川浦真理子 様(追分白樺)
- 佐竹美千子 様(追分若草)
- 匿名1件

- 篤志寄付として
- フリーマーケット連絡会 様
- 安平ライオンズクラブ 様
- 老人クラブ青葉会 様
- 匿名1件

社協への寄付金合計  
13件 260,125円

### ◇物品寄付◇ 【雑布】

- 第2 富門華寮へ
- 遠浅自治会女性部 様
- 早来小学校、早来陽光苑へ
- 大泉 秋子 様
- おいわけ子ども園、追分小学校、追分中学校へ
- 老人クラブ青葉会 様

### ◇車いすの寄付◇

平成30年度にたくさんの団体から車いすの寄贈をいただきました。寄贈された車いすは、社協の住民への貸出用や町内の福祉施設で活用させていただきます。ありがとうございます。

- あかね生き生きクラブ 様 1台
- リングプル再生ネットワーク 様 10台
- 東千歳・安平両駐屯地曹友会 様 1台
- ヘルピングハンズ 様 5台

### ◇団体への寄付◇

- 香典返しに代えて
- 北進自治会へ
- 清野 武一 様(早来北進)
- ※団体へ直接寄付されたもので、社協だよりへの掲載依頼がない場合は掲載していません。

### ◇共同募金◇

(10月1日~3月26日)  
平成30年度の募金額について社協だより2月号で報告しましたが、募金にご協力いただいた団体名等をご報告致します。

- 安平町公民館 様 1,500円
- 医療法人同和会追分菊地病院 様 1,540円
- 医療法人社団誠医会早来医院 様 1,631円
- 京城館 様(早来) 3,138円
- スズランボウル 様 2,088円
- セイコーマート追分店 様 4,664円
- セブンイレブン胆振早来店 様 2,210円
- そば哲 様 3,292円
- 遠浅公民館 様 1,408円
- とわの森三愛高等学校生徒会 様 78,370円
- (株)永田商店 様 1,792円
- 日ハムお歳暮ギフト寄付金 10,185円
- ぬくもりの湯 様 1,483円
- レストランあおば 様 5,013円
- レストランしばらく 様 1,933円
- レストランみやもと 様 8,642円
- 安平柏寿会 様 9,503円
- 老人クラブ青葉会 様 6,332円
- 老人クラブ友の会 様 20,000円
- 遠浅朋友会 様 8,041円
- 早来かしわ会 様 15,856円
- 渡辺商事(株) 様 1,957円
- 生活応援バザー早来会場 43,260円
- 生活応援バザー追分会場 59,802円
- 生活応援バザーグッズ売り上げ 24,000円
- 安平町社会福祉協議会 9,522円
- 匿名(3件) 21,172円
- 千円未満の団体・法人(13件) 6,804円
- 合計42件 355,138円**



# 災害ボランティアセンターからのお知らせ

災害ボランティアセンターでは、現在も、震災に伴う依頼が続いていることや2月21日に震度5強を記録する余震が発生したことなどから、今後も活動を継続してまいりたいと考えています。

ボランティアによるお手伝いのご依頼等は下記の連絡先にお電話ください。

## 主なお手伝いの内容

- ・震災に伴う引っ越しの手伝い（半壊以上の方で、町内でのお引越しが対象。）
- ・震災に伴う家具の移動
- ・冬期間に倒壊した物置の片づけなど

※災害ゴミ臨時集積場の閉鎖に伴い、災害ゴミ運搬のお手伝いは終了いたしました。

※ボランティアの方々には特別な技能を持っていない方がほとんどです。特殊な技能を要する作業、危険を伴う作業などは、お受けできない場合がありますので、ご了承ください。

**受付時間 8:30～17:15 (土・日・祝日を除く)**  
**電話 0145-22-3061**

## たすけあい金庫のご案内

社協では、一時的に生活費にお困りの方に小口資金の貸し付けを行っています。ご希望の方は、社協にご相談ください。但し、貸付決定までに日数を要する場合があります。

●貸付金額 3万円限度（特に事情がある場合は5万円）

●償還期間 原則6カ月以内

●貸付条件 一時的な事情により生活費が不足していること。

※貸付には連帯保証人が必要です。

※生活保護世帯等特別な世帯の方々は個々に相談対応とします。

## 職員紹介



平成31年4月1日採用  
 福祉活動専門員  
 （生活支援コーディネーター）  
 小谷 順平

## お問い合わせ先

社会福祉法人 安平町社会福祉協議会

本所 〒059-1501 勇払郡安平町早来大町41番地 かしわ館内

TEL 0145-22-3061・FAX 0145-26-2915

追分支所 〒059-1931 勇払郡安平町追分中央1番地40 めくもりセンター内

TEL 0145-25-2263・FAX 0145-25-4133

E-mail abirashakyo@able.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.abirashakyo.org>



あびら社協だよりは赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています